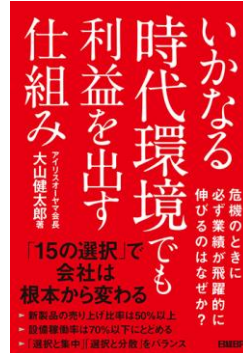


2020 年 9 月 18 日

アイリスグループ会長 大山 健太郎著
「いかなる時代環境でも利益を出す仕組み」
書籍発刊のお知らせ



アイリスグループ会長・大山健太郎は、「仕組み至上主義」として、これまで実践してきた仕組みを 5 つの分野に分けて説明し、経営の選択肢を示した書籍を発刊します。

タイトル：「いかなる時代環境でも利益を出す仕組み」

出版社：日経 BP

発売日：2020 年 9 月 23 日（水）

価格：1,600 円（本体）+税

< 内容紹介 >

危機のときに必ず業績が飛躍的に伸びるのはなぜか？

「15 の選択」で会社は根本から変わる

- 新製品の売り上げ比率は 50%以上
- 設備稼働率は 70%以下にとどめる
- 「選択と集中」「選択と分散」をバランス

【目次】

序章 効率偏重経営の終わり

- 1 章 製品開発力 売れる製品を最速で大量に生む仕組み
- 2 章 市場創造力 流通を主導し、顧客と結びつく仕組み
- 3 章 瞬発対応力 急な外的変化を成長に取り込む仕組み
- 4 章 組織活性力 仕事の属人化を徹底的に排する仕組み
- 5 章 利益管理力 高速の PDCA で赤字製品を潰す仕組み
- 6 章 仕組みの横展開
- 7 章 ニューノーマル時代の経営